☆☆　新型コロナウイルス感染症ニュース　第 95 号　2021.11.29　☆☆

日本では依然として新型コロナウイルスの新規感染者数は低く抑えられておりますが、海外の感染再拡大、感染力が強いことが懸念される変異オミクロン株の出現など、第 6 波への懸念が高まります。ワクチン接種の推進とともに、医療体制の崩壊を起こさない備えが必要です。

ワクチン追加接種（3 回目接種）について

国の方針に基づき、2 回目接種完了から**原則 8 か月を経過した 18 歳以上の市民**を対象に**12 月より**追加接種（3 回目接種）を行えるよう準備がすすめられています。接種することができる方は、2 回目接種から少なくとも 6 か月以上が経過していることが必要で、**接種券が手元に届いた方**ということになります。最初の追加接種対象者は、令和 3 年 4 月末までに 2 回目の接種を受けられた主に医療従事者約 12,000 人であり、**接種券が 11 月 26 日（金）に発送**されました。

接種体制について、これまで 2 回目接種と同会場、同じワクチン、同じ順番で接種を受けられることが、最も混乱が少ないと検討して参りましたが、現状ワクチンの供給の見通しを踏まえますと、被接種者が希望する種類のワクチンをこの枠組みで対応することは困難である見通しになりました。

追加接種用のワクチンの供給について国はファイザー社製、モデルナ社製を**合わせて十分量が供給**される見通しを出しておりますが、ファイザー社製ワクチンに限った試算では、**2 回目にファイザー社製ワクチンの接種を受けた方全員に、同ワクチンを確保接種することが困難な見込み**です。**個別接種についてもファイザー社製ワクチン単独では、1、2 回目接種と同じペースでワクチンを移送することが困難な見込み**であり、十分量を確保するには一部に**モデルナ社製ワクチンを使用する必要**がでてきます。

ファイザー社製ワクチン、モデルナ社製ワクチンは、**有効期限や 1 回の接種量、1V あたり接種できる人数が異なって**おり、国の指針では誤接種を防ぐため、1 接種会場（医療機関）で複数のワクチンを使用するには、「ワクチンごとに**接種日時や場所を分ける**」「**容器・管理を明確**に分ける」「接種**関連器具・物品を区分し**責任者・担当者を置く」ことを求めております。またモデルナ社製ワクチンを使用せざるを得ない状況になりました際には、事前に接種を受ける方に対して、そのことをお伝えした上で接種の予約をご検討いただく必要も考えられます。

この状況を受け、近日中に個別接種の際の使用ワクチンについて、ファイザー社製のものに加えて**モデルナ社製ワクチンも使用いただけるかアンケート**が送られる予定です。

今後のワクチン接種については、オミクロン株の拡大などによる、6 か月までの前倒し接種や、オミクロン株対応ワクチンの開発など、まだまだ先の見通せないところもあります。皆さまには感染拡大を最小限に抑えるため、これまで同様にご協力いただけますよう、お願いいたします。

仙台市における新型コロナウイルスワクチン接種の現状

年代	接種回数（回）		接種率		接種対象者数（人）
	1 回目	2 回目	1 回目	2 回目	
10代	57,702	55,118	76.9%	73.4%	75,052
12～14歳	18,853	17,499	69.3%	64.4%	27,190
15～19歳	38,849	37,619	81.2%	78.6%	47,862
20代	95,646	93,761	78.2%	76.6%	122,362
30代	109,253	107,231	79.0%	77.6%	138,222
40代	139,272	137,450	83.8%	82.7%	166,211
50代	127,193	126,119	90.4%	89.6%	140,771
60代	113,032	112,570	91.0%	90.6%	124,244
70代以上	187,637	186,770	96.2%	95.7%	195,116
全体	829,735	819,019	86.3%	85.1%	961,978
うち高齢者	245,523	244,469	94.9%	94.5%	258,831

- 11 月 24 日 17 時時点で VRS の数値による、仙台市のワクチン接種状況です。
- 全体の接種率は、１回目が 86.3%に、２回目が 85.1%になり、２回目の接種率が 85%を超えました。

青い木の約束プロジェクトについて

尚絅学院高等学校インターアクトクラブ部員を中心とした仙台市内の高校生たちが、使用済みペットボトルを回収しシンボルツリーを作成し今年末に一番町スクエアに掲出するという「青い木の約束プロジェクト」と題した活動です。このツリーは、環境対策に取り組む活動の一環として作成されるとともに、新型コロナウイルス感染症の最前線で対応されてきた医療従事者の皆様への大きな感謝の気持ちを託して、青い光が点灯されることです。お時間のある時など、お立ち寄りいただいた際には高校生や市民の方からの感謝の気持ちを心に留めてご覧いただきたく思います。

場 所 ： 一番町スクエア（藤崎デパート一番町玄関前）
期 間 ： 11/27(土)～12/25(土)
時 間 ： 16：00～21：00

ニュース部、ワクチン担当チームより　（95 号担当　福壽岳雄）

3 回目接種について、十分な量のファイザーワクチンが供給されなければ被接種者にファイザー社製、モデルナ社製の希望（どちらでもよい場合も含めた）を聞きながら、新たに予約を整理しなければならないと思われます。接種券の発送を 1・2 回目より小分けにすることで、前回よりは混乱は少ないことも期待できますが、充分な準備をご検討いただきたくお願いいたします。新型コロナウイルス感染症の拡大を押さえ、適切な医療体制を維持することは市民からの強い要望でもあり、たくさんの方々に応援していただいていることを肝に銘じて頑張りましょう。

仙台市医師会へのご意見・ご質問等は FAX、メールでお願いいたします。

FAX：022-267-5193　　メール：sen-ishi@sendai.miyagi.med.or.jp